

# 「新型うつ」社員は どう思われているか？① 大学生が抱く「しろくと理論」の検討

青山学院大学・日本大学  
勝谷紀子

<sup>1</sup>データ収集、整理には山本真菜さん、川久保美奈さん、山川樹さんにご協力いただきました。記してお礼を申し上げます。

<sup>2</sup>本研究はJSPS科研費 25380854の助成を受けたものです。

# しろうと理論とは

**Furnham (1982)** 専門的な知識を持つ科学者ではない一般の人びとが、さまざまな事物について**日常の経験にもとづき素朴な概念**を持つこと

## うつ(病)に関するしろうと理論

- ・ うつ病(勝谷・岡・坂本・朝川・山本, 2010; Ripperre (1980, 1981))
- ・ うつの原因 (Lauber, et al., 2003)
- ・ うつに特徴的な行動 (Maher & Kroska, 2002)
- ・ うつへの対処行動 (Furnham, et al., 2000)

# しろうと理論がつくられるまで

「**新型うつ**」に  
関するメデイ  
アからの情報



「**新型うつ**」  
の  
しろうと理論

# 研究の目的

1

「**新型うつ**」に関して、**精神医学の専門家**ではない**一般の人々**がどのような**認識**を持っているのかを調べる

2

「**新型うつ**」に関して、どこから**情報**を得たか**情報源**の**特徴**を調べる

# 方法

## 調査協力者

- ・ **首都圏の大学生225名**

## 調査手続き

- ・ **文章完成法**
  - ・ 「**新型うつ(病)**」「**新型うつ(病)の人々**」「**新型うつ(病)の原因**」を主語とした文章を簡潔な言葉で完成する
  - ・ **2分間、最大20まで**
- ・ **その他の項目: 新型うつ(病)の知識の有無、情報源、自分や身近な人のうつ(病)の経験、デモグラフィック変数**

# 文章完成法とは

1. 「**新型うつ(病)**」・・・・・・・・

...

20. 「**新型うつ(病)**」・・・・・・・・

1. 「**新型うつ(病)の人や人びと**」・・・・・・・・

...

20. 「**新型うつ(病)の人や人びと**」・・・・・・・・

1. 「**新型うつ(病)の原因**」・・・・・・・・

...

20. 「**新型うつ(病)の原因**」・・・・・・・・

# 結果

- ◆ 「**新型うつ（病）**」という言葉を、調査に参加する前から知っていたと回答した学生は106名 (47.11%)
- ◆ 事前に「**新型うつ（病）**」を知っていた回答者のデータを分析対象とした
- ◆ 文章完成法で得られた回答のテキストデータをKH Coder（樋口, 2004）で分析

# 「新型うつ(病)の人々」の記述の検討

**表1 自由記述に出現した語  
と出現数(上位の語のみ)**

人	56
多い	35
自分	23
ない	19
ストレス	18
仕事, 思う, 鬱	各16
できる	12
やる気, 若い, 弱い	各11
真面目, 社会	各10
暗い	9

平均記述数  
4.54  
(標準偏差2.74)

# 「新型うつ(病)の人々」の記述例

## ■人

「真面目な人が多い」「若い人が多い」

「ストレスに弱い人である」

## ■自分

「自分に甘い」「自分の好きなことならできる」

「自分がうつであるか分かっていない」

# 「新型うつ(病)の原因・理由」の記述の検討

**表2 自由記述に出現した語と出現数(上位の語のみ)**

ストレス	31
自分	27
人	26
環境	24
周り	23
人間関係	19
仕事	18
できる	16
社会	14
ない	12

平均記述数  
4.35  
(標準偏差2.64)

# 「**新型うつ(病)の原因**」の記述例

## ■ **ストレス**

「**ストレス**」「**ストレスである**」

その他:**ストレスの蓄積, ストレス発散ができないこと, 学校や職場, 家庭におけるストレス, 精神的ストレス**

## ■ **自分**

「**自分を追いこんでしまう**」「**自分を自分で責めてしまうことだ**」

その他:**自分の問題であること**

# 「新型うつ」の情報源の記述

「新型うつ」を知った情報源の記述を  
テキストマイニングで分析

表3 「新型うつ」の情報源の記述

テレビ	58
インターネット	20
ニュース	10
教育機関	9
人づて	8
新聞	6
自分の経験	5

注：複数回答

# テレビで知った「新型うつ」の内容とは

表4 テレビで知った「新型うつ」の内容

症状	特定の場所や状況でだけうつ病のような症状が出る	16
特徴	周りの人から気づかれにくく、なまけ者だと勘違いされることがある。ふだんは普通に見える。	11
名前	名前を聞いたことがある程度	10
若い人に多い	若い世代に増加傾向がある。	8
増加傾向	最近増えている。	8
従来型との違い	新型うつとうつ病の違い	6

注) 度数が5以上のみ。複数回答。

# まとめ

- 本調査のサンプルでは、「新型うつ」の認知度は47.11%であった
- 「新型うつ」の人について従来型のうつの特徴が混在したような（真面目など）記述内容
- 情報源は「テレビ」が最も多かった。社会人が職場や同僚との話や研修などで情報を得ていたのとは異なる結果

# 今後の課題

## 1. “新型うつ”に関する情報の特徴

### メディア

- 新聞記事、雑誌記事、テレビ番組、インターネット

### 職場

- 研修、セミナー、講演

## 2. “新型うつ”の知識を持つことと実際の行動

- 精神的健康の面での問題を持つ学生、同僚や部下にどう対応するか
- 個別のケースへの対応:「新型うつ」的な症状を示す社員や学生にどう対応するか